

第7章 投資・財政計画

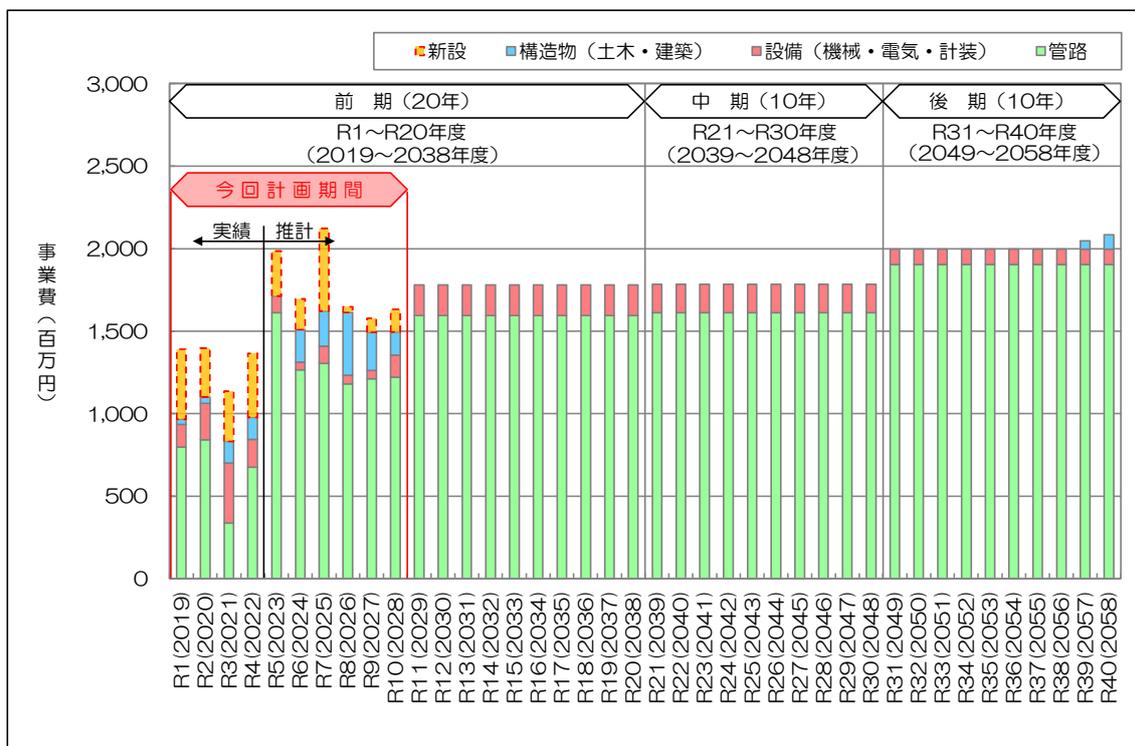
7.1 事業計画

本市では、資産の大部分を管路が占めていることもあり、計画期間内の事業の半分以上は管路の耐震化事業や老朽管更新事業が占めます。構造物及び設備についても老朽化に伴う更新や、施設最適化に伴う更新・新設を行う計画としており、年間で約16億円の投資額を見込んでおり、計画期間10年間において約160億円の投資計画を見込みます。

表：事業計画

			単位：百万円									
事業名称	工種	事業費	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
水源地更新事業	構造物・設備	1,012	71	9	88	46	74	87	122	126	147	242
基幹配水管耐震化事業	管路	2,814	144	341	217	197	269	293	401	338	309	305
施設耐震化事業	構造物	812	0	0	0	8	10	138	132	226	185	113
施設統廃合事業	構造物・設備	558	3	11	72	235	237	0	0	0	0	0
下水道・他事業関連事業	管路	2,830	369	350	228	278	401	298	336	190	189	191
加圧施設事業	構造物・設備	550	110	150	102	98	33	15	15	16	11	0
老朽管更新事業	管路	4,350	331	245	194	353	693	420	433	537	570	574
送配水管敷設事業	管路	742	177	179	130	9	116	112	19	0	0	0
庁舎建設事業	構造物	715	47	0	0	0	37	188	443	0	0	0
災害対策事業	構造物・管路	233	0	0	0	0	0	6	68	65	31	63
その他事業 (人件費88百万円含む)	その他	1,371	138	113	104	142	116	146	161	157	142	152
総事業費		15,987	1,390	1,398	1,135	1,366	1,986	1,703	2,130	1,655	1,584	1,640

委託名称	委託費	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)
統廃合検討事業	26	0	0	0	0	0	0	0	0	10	16
水道施設の点検と維持・修繕事業	107	0	0	0	0	0	16	13	26	26	26
耐震診断事業	149	9	14	10	10	28	26	17	12	12	11
災害対策事業	5	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0
総事業費		287	9	14	10	10	28	42	30	43	53



図：事業費の推移

7.2 財政収支計画基礎データの推移

今回計画期間における、財政収支計画基礎データの推移を次頁に示します。

本市の人口は、今後減少傾向を示し、それに伴い配水量及び有収水量も減少する見込みとなります。これにより、今後の給水収益は年々減少していくことが想定されます。

また、今後の事業計画において、老朽管更新事業を積極的に推進する計画としておりますが、法定耐用年数 40 年を超える老朽管は増加傾向を示す見込みです。一方、耐震管については、基幹配水管耐震化事業の推進及び老朽管更新等に合わせて耐震化を図ることで増加傾向を示し、令和 6 年度から令和 10 年度の 5 年間で約 50km 増加する見込みです。